



卒業生から母校・後輩・地域への恩返し

# 職業講話のご案内

子どもたちに、「仕事とは何か」を学んでもらい、  
未来の可能性を感じてもらう「職業講話」。  
母校への恩返し、子どもたちの為、地域の為に、  
この活動のご理解とご協力いただけたらと思います。

一般社団法人 ながさき学びのネットワーク  
[HTTPS://WWW.NGSK-MANABI.NET/](https://www.ngsk-manabi.net/)



## もくじ

- ①ながさき学びのネットワークとは？
- ②職業講話の概要と目的
- ③実際の講話内容は？
- ④講話のご依頼方法（ご依頼から当日まで）
- ⑤講話当日の流れ(例)
- ⑥準備物（学校側へお願いしたいこと）
- ⑦実際にやってみて
- ⑧費用について



# 一般社団法人 ながさき学びのネットワーク

ご挨拶

私たち「ながさき学びのネットワーク」は、長崎県雲仙市、島原市、南島原市、諫早市に居住する中学生を対象に、職業講話・キャリアセミナーを行っている一般社団法人です。

## ■運営団体

団体名：一般社団法人ながさき学びのネットワーク

住所：長崎県雲仙市瑞穂町西郷甲618-2

H P：https://www.ngsk-manabi.net/

MAIL：nagasaki.manabi@gmail.com

2015年より出身中学校にて職業講話を開始、年々参加する講師の年齢層や開催校等、活動の幅を地域全体に広げ取り組んでいる。今後は、職業講話以外でも学習支援、地域活性化の為の事業も企画。



# 職業講話とは？

## 概要と目的

将来の進路について考え始める中学生の時期に「職業」や「働く事」について考える機会が少なく、「やりたい仕事がない」「まずどんな仕事があるのかわからない」「仕事って大変なだけじゃないの？」そう感じている子どもたちが多いのではないのでしょうか。

今ではインターネットを開けばいくらでも情報は得られる時代になっています。しかし、その為には子供たち自身が興味をもって調べる姿勢が必要です。

YouTubeを見たり、ゲームをしたり、好きなことを調べる子供たちはいるかと思いますが「職業」や「働く」についてはいかがでしょうか？

実際に関心や興味をもって「職業」や「働く」事について自身で情報を得ている子供たちは少なく、自分の未来のイメージが沸かない中学生がまだまだたくさんいると思います。情報が少ない事で子ども達の将来の選択肢を制限しているかもしれません。

こういった子どもたちに身近な存在である同じ学び舎で過ごした先輩たちが話をする事で、働くことについて興味を持ち、様々な職業やそれまでの道のり、仕事観に触れることによって『具体的な将来像を描くきっかけを持ってもらうこと』が第一の目的としています。

過去のイベントの後には不登校だった生徒がこのイベント後から学校に来るようになったこともありました。

大人側もまた、子どもたちに話をする中で『自身の仕事に対しての新たな気づきと故郷への郷土愛を持てる機会を作る事』を第二の目的としています。

地域の子どもと大人の双方にとってプラスとなるイベントであると考えています。



# 実際の講話内容は？

## 実施内容

講話は「対話形式の授業」にて行います。

1教室に1人の講師を配置し、事前に希望等により振り分けられた少人数（10名前後）のグループを対象に40分程度の講和を計2回行います。  
（1回目と2回目でグループが入れ替わります）  
生徒たちは移動し2人の講師の話を受けることとなります。

講話は「お仕事の内容」「働くということとはどういうことか（職業観）」「その仕事に就くための道のり」「やりがいや大変さ」「中学生に伝えたい事」等。

講話内容の構成は写真やパワーポイント・タブレット等を使用したり、実際に仕事道具を使っ  
ての体験する等様々です。



# 講話のご依頼方法

## ご依頼から当日までの流れ

①公式LINEのQRコードより申し込み下さい。  
希望日時内容を確認の上ご連絡致します。  
基本、当日迄の連絡調整はLINEにて行います。  
(※可能な限り3か月前までに申し込みをお願いします)



②事前打合せ（希望の場合）  
(通常はLINE上でのやり取りで大丈夫です。)



③主に卒業生を対象に講師を募集



④講師リストを学校側へ連絡（約1ヶ月前）



⑤職種別に生徒へ希望確認、講師への質問  
アンケート実施、グループ、教室の振り分け



⑥生徒へ事前質問を実施（約2週間前）  
(質問内容をお知らせください)



⑦職業講話当日

講話依頼用  
公式LINE→





## 講話当日の流れ(例)

13:00~ 13:25	事前打合せ 25分	講師紹介、講和流れ、 居室振り分け確認
13:35~ 13:50	全体会 15分	生徒へ流れの説明 講師の紹介
	移動時間 10分	
14:00~ 14:40	講話1 40分	担当教室にて講話実施
	移動時間 10分	
14:50~ 15:30	講話2 40分	担当教室にて講話実施
	移動時間 10分	
15:40~ 15:55	全体会 15分	講師より感想、 生徒からのお礼の言葉
16:00~ 16:30	反省会 30分	講師より感想や反省点等を 確認





## 準備物

学校側へお願いしたいこと

- 公式ラインへの登録  
(進捗確認や打ち合わせ確認に使用)
- 参加職種が確定次第、生徒へ希望を募り  
グループ分け・使用教室の決定  
職業別事前質問を作成し講師へ連絡
- 講師別講話の際に必要な物品の準備  
(延長コードやモニター、PCなど)
- 講和後に生徒感想を書かれるのであれば  
講師へ発送して頂けると喜ばれます。

# 実際にやってみて

## 生徒感想

- ・夢をかなえる為には今の勉強が大切。講師の人は皆さんイキイキしていて、自分も将来こんな風にやりがいをもって仕事をしたいと思った。夢までは躓いたり、寄り道したりするけど諦めなければやりたい事はできるんだと思いました。
- ・仕事が楽しいと思えるのは仕事に対する姿勢で変わるので、私もこれから部活でも勉強でも一生懸命に前向きに頑張りたいです。
- ・私は将来、看護師になりたいと思っています。今回実際に働いている看護師の方から、学校選び等の進路や試験、実習などの話が聞いてイメージ出来て良かった。また、働く上での大変な事や喜びなども聞いてやりがいがある仕事だと思った。頑張りたいと思う。

## 講師感想

- ・普段自分の仕事観について語る事もないので今回対話式で話をして勉強になった。明日から仕事だが自身のモチベーションにもなった。
- ・平日なのにこれだけの人が仕事を調整して子どもたちの為に集まってくれたのに感動した。自分たちが中学生の時にこういったものがあたらよかったと思って参加した。
- ・仕事関係では話をする事はあるが中学生に対して話すことは無いので、いかにわかりやすく話すかを考え、良い経験になった。また質問も多くあり、将来の事について真剣に考えている生徒も多いと感じた。

## 学校側感想

- ・地域で頑張っている卒業生の方が話をしてくれたので、生徒達も知っている方が多く身近な感じで話やすく、質問も出やすかったと感じました。
- ・生徒だけでなく教師である私達もまた、様々な職種の話が聞いて進路の話や職業の話をする際の勉強になりました。
- ・生徒にとって職業や働くことを考える良い企画だと感じた。私達が学校で話をしてくれる人を実際に探すのは大変。こういった団体が窓口となって学校側が希望する内容の講師とのマッチングをして頂けると助かる。



# 費用について

## 依頼費用とお願い

当法人が実施する職業講話は、基本法人スタッフ及び講師は無報酬にておこなっております。その為、講和の依頼費用は定めておりません。

当法人は教育支援を主活動としており、収益事業はございません。しかし法人運営・活動の継続の為には必要最低限の運営費用が必要です。その為、今後も継続して職業講話を実施出来る様、法人活動へご理解と賛同をいただいております個人様・企業様・学校様より下記の通り、寄付金・謝金を募っております。

何卒、当法人の活動へご理解いただき  
ご支援を賜りたくお願い申し上げます

- |          |            |
|----------|------------|
| ○個人様     | 3, 000円程度  |
| ○法人・団体様  | 5, 000円程度  |
| ○講和实施学校様 | 10, 000円程度 |